

極真祭 大会結果報告

8月20日、21日に京都府立体育館で開催された、極真祭には組手四人、型一人が参戦しました。

まずは、遠い京都での大会に参戦した、五人の選手の極真空手に対する情熱に敬意を表します。

極真祭は全日本大会ですから、やはり結果を出すのは簡単ではありませんでした。しかし、全日本壮年の酒井静雄は体調悪い中でも4位入賞しました、これまで国際大会での準優勝を筆頭に、全日本大会以上で多くの上位入賞を続けてきた実績は、体調不完全の中でも闘える実力がありませんでした！

7月の全関東で優勝した大野篤生は、その勢いそのまま優勝を期待しましたが、ビッグタイトルはそんなに甘くはなく、勝つ厳しさを感じる場となりました。

全日本女子参戦の成田陽子は1年4ヶ月振りの大会、最年長、ママさん空手として、参戦しただけでも驚愕の賞賛物ですが、本人は勝ちにこだわっての出場、しかし現実には甘くないと痛感する！稽古量を増やせればまだ闘える！かな！？

壮年全日本、木本貞治、勝てると思える試合を、何時も通りのパターンで落とす！

全日本型選手権出場の伊藤真生、上手な型はできるが、まだまだ迫力が足りず、予選敗退、しかし今、横浜川崎支部成田道場を型試合で、型で引っ張っているのは、間違いなく真生です！型試合も勝つのは簡単ではない！それでも真生は型の頂点を目指す！

現在、武魂杯、城西カップ、申込受付中です。

9月4日(日)の横浜カップは18人が参戦します！

行事予定表には記載ありませんでしたが、横浜馬車道道場は全クラスお休みとしますので、横浜の稽古生はなるべく、応援、観戦に横浜文化体育館に来て下さい！

師範 成田武治